

CAINZ

# 突っ張り式オーニング

## 【組み立て・取扱説明書】

JAN 4936695 859691/4936695 859707

### 「安全上のご注意とお願い」

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を末永く安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後まで読み、正しくご利用いただきますようお願い申し上げます。

なお、お読みになった後も、お使いになる方がいつでもご利用できる所に大切に保管してください。用途以外でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については責任を負いかねますのでご了承ください。



### 使用上の注意

- 本製品は日除け専用です。それ以外の用途には使用しないでください。
- 本製品は屋外用です。屋内での使用はおやめください。
- 重量物を吊り下げないでください。転倒や破損、傷害の原因になります。
- ぶらさがりや、よりかかり、よじのぼる等はおやめください。転倒や破損、傷害の原因になります。特にお子様1人でのご使用は避け、必ず保護者の目の届く範囲でご使用ください。
- 水平な場所に設置し、しっかりと固定してから使用してください。芝生などの地面が柔らかい場所、傾斜や段差のある不安定な場所での設置や使用はおやめください。
- 強い振動や衝撃のある場所での使用はおやめください。また、強い力や無理な力を加えないでください。
- 強風や降雨、降雪時にはご使用を控えてください。風圧や雪による荷重により破損する恐れがあります。また、天災時にもご注意ください。使用しない時（使用後）はオーニングを必ず折りたたみ、保管してください。広げたままと思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 火気の付近や高温になる場所では使用しないでください。変形や火災の原因になります。
- 各パーツ（ネジ・可動部）の組み立てがしっかりとされていることを確認した上でご使用ください。また、時々ネジ・金具などのゆるみ・ぐらつきがないかを点検し、メンテナンスしてください。
- 本製品が破損した場合は、直ちに使用をおやめください。補修、改造はおやめください。
- 使い始めは、塗料・接着剤などのニオイがする場合があります。換気を十分にしてからご使用ください。また、ニオイが気になる場合は使用をおやめください。
- 直射日光に当たると、商品が熱くなることがあります。使用する際には十分に注意してください。
- 仕様は予告なく変更する場合がございます。



●本体に乗ったり、過度な力をかけると、重大な事故につながります。十分に注意してご使用ください。

販売元:株式会社カインズ  
〒367-0030  
埼玉県本庄市早稲田の杜1-2-1  
【お問い合わせ先】  
0120-87-7111  
MADE IN CHINA



型番	品質表示	サイズ
TO1880	生地/ポリエステル フレーム/スチール	(約) 幅 1880×奥行 970×取付可能高さ 2345~2895mm(50mm ピッチ) 重量:(約) 8kg <small>(最大張り出し時)</small>
TO2690	ローラー/アルミニウム合金 キャップ/ポリプロピレン	(約) 幅 2690×奥行 1270×取付可能高さ 2345~2895mm(50mm ピッチ) 重量:(約) 9.8kg <small>(最大張り出し時)</small>

突っ張り式オーニング

### 組立方法

- 組み立ては、床や地面に布などを敷いて行い、床・商品等にキズが付かないようご注意ください。
- 平らな場所で作業してください。
- 組み立て手順をよく読んでから組み立ててください。

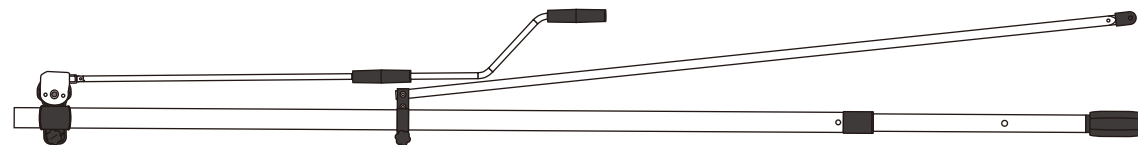
- 指や手を挟まないように注意してください。また、ケガ等を防ぐため手袋を着用して組み立ててください。
- 必ず2人以上で組み立ててください。



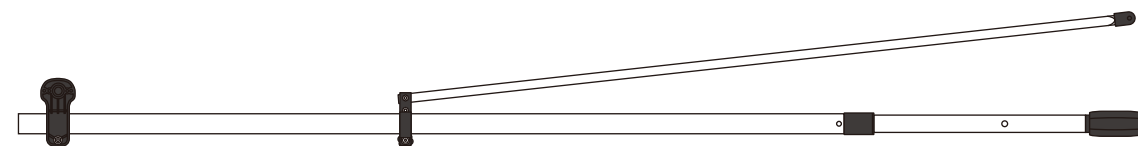
- 各部締め付け箇所は仮止めし、組立完成后しっかり締め直してください。

### 部品明細 ※組み立てる前にあらかじめ、部品があるかどうか確認をしてください。

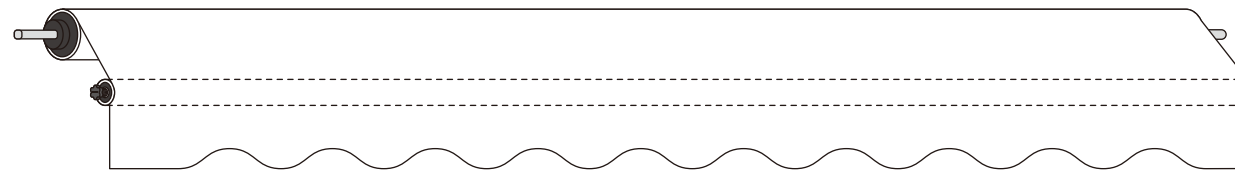
#### A. サイドポール (左)



#### B. サイドポール (右)



#### C. フロントバー、カーテン



#### D. キャップ×4



#### E. ワッシャー×2



#### F. ピン×2



### 設置方法・点検

- 使用する前に、本体に異常がないことを確認してください。
- 火気の近くには設置しないでください。
- 必ず水平を保てる平らで固定できる場所に設置してください。
- 長時間、直射日光が当たったり、雨ざらしの場所に置いておきますと商品の劣化・変形・変色・カビなどの原因となります。長時間使用しない場合は、高温多湿、直射日光を避けて保管してください。
- ボルト・ネジ・可動部分の取り付けが十分になされているか、ゆるみがないかを時々点検、確認をしてください。
- 天災などの不可抗力やお客様の不注意や不当な修理・改造などによる破損・故障は補償致しかねます。

**1** A が向かって左、B が向かって右になるようにサイドポールを置き、それぞれ太いパイプが床側に来るように寝かせます。その A・B の間に C を、連結パイプの四角い方が A 側、丸い方が B 側に来るように置いてください。

**2** A と C、B と C の太いパイプの上部をそれぞれ連結します。下の拡大図のように E ワッシャーを通し、F のピンを差し込んでマイナスドライバー等で押し曲げ、外れないよう固定します。

同様に B と C も連結してください。

拡大図

F ピンの差し方

**5** 下部を抑えてボルトを外したら A と B のパイプを上へ伸ばし、設置場所に合わせて高さを調節します。上部の D のキャップを置いて最適な高さが決まったら、ボルトで固定します。ボルトが入りにくい場合は、パイプを少し回すようにしながら入れてください。パイプの高さは 5cm 刻みで調節できます。大まかな高さに合わせた後、下部のアジャスターを回して微調整してください。

※設置場所には必ず 2 人で設置してください。  
※設置後はパイプを前後に揺らしてきちんと固定されているか確認してください。

**3** A・B の高さ調節パーツのボルトを緩め、位置を下げてから細いパイプを下図のように持ち上げます。C の細い方のパイプの両端から一旦ボルトを外し、そのボルトを用いて、A・B それぞれの細いパイプの先端と連結します。

**4** 設置位置に D のキャップを 2 個置きます。2 人で A・B それぞれの太いパイプを持ち、キャップに乗せるように本体を起こします。

※地面が平らで固い場所か確認してから設置してください。

※キャップはパイプの下部としっかり連結するわけではありません。完成後、本体の自重で固定されるので添えるだけです。

**6** A のハンドルを回し、カーテンを引き出します。また、A・B の太いパイプと細いパイプの高さ調節パーツのボルトを緩めることで、カーテンの張り出す角度を調節出来ます。フラットにすることでスクリーンとしての使用も可能です。

※横から見た図

引き出す

しまう